令和４年度 保健体育科 授業改善推進プラン

大田区立大森第四中学校

１　昨年度の授業改善推進プランの検証

（１）成果

≪体育分野≫

・生徒が主体的に考え、授業に積極的に参加することができた。

・仲間との意見交換を通しながら学習カード等を活用することで、自己や他者の課題に気付き、課題解決に向け協力して取り組むことができた。

≪保健分野≫

・新型コロナウイルス感染症対策について触れながら、その他の感染症や日常生活の中で起こりうるけがや事故の防止について考えることができた。

（２）課題

≪体育分野≫

・基礎体力の向上に課題がある。特に投げる動作や柔軟性、さらに持久力を高める必要がある。

・生徒が自分の課題に応じた運動の取組み方を工夫することが必要である。

≪保健分野≫

・授業で学んだことを日常生活に生かそうとする姿勢を育成する必要がある。

２　授業改善のポイント（観点別）

【知識・技能】

≪体育分野≫

・生徒が競技のルールや特性を理解した上で、自己や他者の課題を分析できるように、意見交換の場を積極的に設けたり、学習カードやＩＣＴ機器を活用させたりできるようにする。

・各種目に合わせた運動を取り入れたり、体の動かし方を理解して実践できるような指導を継続したりすることで、体力の向上を目指す。

≪保健分野≫

・身近な感染症やけがや事故などを取り上げ、生徒が自身の生活を振り返り、学んだことを日常生活で生かしていけるように支援する。

【思考・判断・表現】

≪体育分野≫

・自己や他者の成果や課題を正確に把握し、改善するための方法を考えることができるように、学習カードを工夫したり、スモールステップで取り組めるような工夫を考えたりする。

・自己や他者の動きを分析する時間を設ける。

≪保健分野≫

・自分の生活を振り返る時間を設ける。また、他者と意見交換をする時間を設ける。

【主体的に取り組む態度】

≪体育分野≫

・新型コロナウイルス感染症の対策を周知し、生徒自らが健康・安全を守って活動できるように支援する。

・各競技への興味・関心を高められるように、世界中で行われている大会等に触れるようにする。

≪保健分野≫

・各単元で生徒の興味・関心を高められるように、生徒にとって身近な題材を取り上げる。